

# CSD研究成果発表会のお知らせ

CSD(お茶の水女子大学 教育研究プログラム「コミュニケーションシステムの開発によるリスク社会への対応」)の院生参加型プロジェクト「社会サービスにおける政策分析・政策評価の手法の開発と適用」研究成果発表会を以下の通り開催いたします。

この会は、このプロジェクトに参加した心理学、社会学等の分野の大学院生が平成20年度の研究の成果を発表するものです。

どなたでも参加できますので、ふるってご参加下さい。事前申し込みは不要です。

## プログラム

10:00～ 開会にあたって

10:10～ 木村 オリエ

「大都市郊外における「協働」のまちづくりに関する研究－住民組織の役割を中心に－」

10:30～ 庭野 晃子

「共働き夫婦の「対等性」の主観的認知に関する質的研究」

10:50～ 朝日 香栄

「子どもの仲間関係の発達臨床心理学的アセスメントとプログラムの開発」

11:10～ 壺井 尚子

「食育の発達臨床心理学的支援プログラムの開発」

11:30～ 岡崎 琴恵

「学校現場におけるGTOモデルを用いたエンパワーメント評価実施の試み」

11:50～ 具 英姫

「コミュニティの中での個人のメンタルヘルス向上」

## 日時

2008年9月16日(火)  
午前10時～

## 会場

文教育学部第1会議室  
(文教育学部1号館1階)

## 司会

平岡 公一  
(人間文化創成科学研究科教授)



国立大学法人 お茶の水女子大学

特別教育研究経費事業  
コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応

## 問い合わせ先

CSD事務局

e-mail: [csd-info@cc.ocha.ac.jp](mailto:csd-info@cc.ocha.ac.jp)